



奈良町にぎわい通信

Vol.34

二〇一八・立春〜雨水

発行
奈良町
にぎわいの家





いわつさんの素敵な演奏に
町家もパリの街角のムード！



いわつなおこ アコーディオンコースト



短歌講座 喜多隆子先生
新年の歌を紹介



スタッフによる体験茶会。



かき餅作り。
指導の岡井睦先生を囲んで。



スペインから
かまど体験！

奈良町にぎわいの家 1月のイベントから



③べったんべったん、つきましよう。↓



②重い杵を持って
よいしょ！



← ①沢山の方が
並びました。



④フランスからの
YouTuber、
勇姿をアップ！



⑤丸めるのに
→ 大忙し！

新春お餅つきドキュメント！



⑦ぜんざいの
味は？good！



⑧いい天気、
裏庭で
いただきます。

⑥はい、まもなく
ぜんざい、配ります～。

速報！「町家の魅力と未来」シンポジウム & 奈良町ファンタジー～語り、朗読劇、歌の集い～

2/11(日・祝)、ならまちセンターで行われた町家イベント(後援・奈良市 他)は当館スタッフ始め、町づくりに関わる皆さん、一般出演の方々など、多くの方たちの参加によって、盛況のうちに終わりました。シンポはこの度当館共同体が作った町家冊子の紹介と提言を、「奈良町ファンタジー」では、オリジナルの劇や歌の披露、地元の方の語りから、住む人と町家の声を届けました。地域イベントの新しい形となりました。



シンポジウムの様子



開場を待つ皆さん



この度発行した町家ガイドブック。来場者に配布。問い合わせは当館まで。



江戸末期、元興寺の大塔が燃えたことを語る皆さん

10歳から71歳まで21名の熱演。



「奈良町ふあんたじい」を歌う

奈良町オリジナルソング 「奈良町ふあんたじい」放送中！

奈良町オリジナルソング「奈良町ふあんたじい」を作り、披露しました。(作詞・小野小町／作曲・小宮ミカ)舞台に歌手の嶋田純子さんの伸びやかな歌声が響き、最後、参加者全員で歌いました。終演後、「この歌、歌います。楽譜下さい。」などのお声かけもいただきました。ならどっとFMで平日毎日、午前11時半から放送中。是非、お聞ください。

(1番 歌詞)

なんとなく歩きたくなる町だから
心、遠くに飛ばそうよ
大きな塔の名残感じて見上げれば
鍾馗さん屋根の上、見守るよ
鐘の音にいにしえの時思う
どれだけの人が歩いた道だろう
奈良町はるか懐かしい町

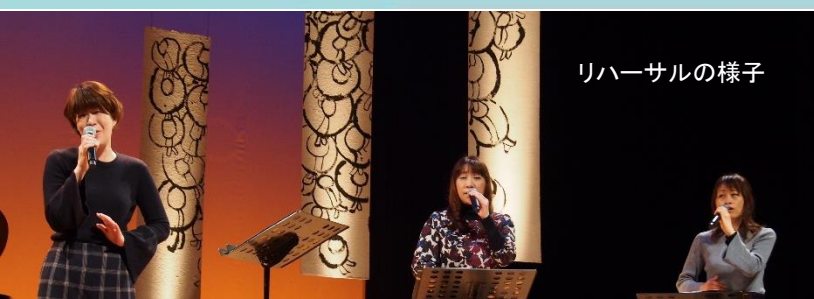
特別番組のご案内



インターネットからも聞けます。

～奈良町オリジナル・ソング～
奈良町ふあんたじい

2月、3月の 月～金
午前11:30～11:35



リハーサルの様子



事務局だより

2018
立春号

「虫」の場所

事務局長 藤野正文

立春が過ぎたと思ったら雨水（2月19日）、啓蟄（3月6日）、春分（3月21日）と、春の季節に向けて日々が過ぎていきますね。この時期から寒さも峠を越え、江戸時代から松の害虫駆除のために松に巻いた菰（こも）を外すのは、啓蟄の日だそうで、土中で冬ごもりをしていた虫が春の訪れを感じて顔を出すころ。実際には、動物や虫が冬眠から目覚めるのは、最低気温が5度を下回らなくなってから、平均気温が10度以上になってからだそうですが。

啓蟄の頃に特段これを行うとよいという行事もないようですが、人の心に潜む「虫」も出てくる時期かもしれない。「虫が好かない」、「虫のいどころが悪い」とか「虫唾が走る」と余りいい意味でない場合が多いですね。「虫の知らせ」も悪いことが起こりそうな気がすることに使われますね。古くは、「虫」は人間の体内に棲み、意識や感情に様々な影響を与えるといわれていたようで、目に見えない不思議な現象や体験を人の身体の中で生きている「虫」の仕業にしたようです。しかし、珍しいことや未知のことに對して強く興味をもつ「好奇の虫」と

凍れる町家？！

いう虫もあり、この季節も含めてその虫が疼くこともあるのではないのでしょうか？

奈良町を歩いてみると「奈良町は、道が真つすぐだけど、誰がどうやってつくったの？」、「町家って世界で日本特有のもの？」、「奈良町で一番古い建物はいつ頃のもの？どこにあるの？」、「奈良町にあったはずの川はどこに行ってしまったの？」とか、「最近どうして外国の来訪者が多く見かけるの？日本の住まいに興味がある？」、「日本の若い子たちも、何で奈良町の古い町家を見にくるの？」とか。奈良町に「好奇の虫」をもつ人、興味を持つ人が増えれば、もっと楽しい面白い町に。長年、奈良町に住む虫たちも喜ぶ？



庭の石がまるで
犬の足跡にみえます。



裏庭の畑も冬眠中。



水盤二景

雪とみぞれ！



大塚英二郎先生が珍しい独樂を沢山見せて下さり、いわれを説明。子どもたち、興味津々。



さあ、順番に火吹きしようね。
昔はこうしてご飯を炊いたんだなあ...

椿井小学校3年生来館
かまどで火吹き体験、独樂回し体験、蓄音機体験など町家ならではの時間を過ごしました。

奈良町にぎわい通信vol.34

制作...奈良町にぎわいの家管理共同体
発行人...二十軒起夫
編集・構成...おの・こまち
表紙デザイン・レイアウト...福田昭一
撮影...奈良町にぎわいの家スタッフ

奈良町にぎわいの家 9:00~17:00 水曜日・休館
〒630-8333 奈良市中新屋町5 TEL 0742-20-1917

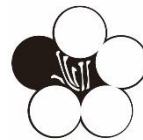
nigiwainoie@gmail.com

<http://naramachi-nigiwainoie.jp/>

書...逢香



奈良町にぎわいの家
オリジナル節気マーク



立春

2/4~18



雨水

2/19~3/5

如月の空ゆく鳥を
放ちやり斑雪の山に
息ふかくせり

前登志夫(歌人)